

変わらない味で待っています 手打ちうどん ゑびす庵

村の老舗「手打ちうどん ゑびす庵」。平成23年の震災時は、村役場が飯野出張所に移転する6月下旬まで村内で営業。避難後は福島市で再開し、村内外の人に愛されてきました。そのゑびす庵が今年、避難先の店をたたみ、避難指示解除からひと月を待たずに、村内での営業を再開しました。「いこいの場にした」という高橋義治さん、ちよ子さん夫婦（飯樋町）を、息子の均さんが支えます。「足を運んでくれる人に、感謝です」。営業時間は午前11時から午後3時。火曜定休。夜の営業は予約のみ。
☎0244(43)2018



顔なじみの村民にまじって、村内で働く人も次々に来店するお昼時。新聞やテレビで再開を知ったと県外から訪れる人もあるそう。ちよ子さんの笑顔もうどんの味も皆にやさしい

再開情報を共有しましょう！

再開している業種の一部を紹介します

- 金融** 二枚橋郵便局
そうま農業協同組合 飯館総合支店
あぶくま信用金庫 飯館支店
- 医療** いいたてクリニック（火・木曜日）
- GS** 北原商店
荒木屋
マックスサービスそうま 飯館給油所

- 食品日用品** セブンイレブン 飯館村仮設店舗店
コープふくしま南センター（宅配）
ファンズ 移動スーパー（移動販売）

- 飲食店** 手打ちうどんの店 ゑびす庵

- その他** 宿泊体験館「きこり」（入浴・宿泊）
他にも、理美容店、食品加工所、自動車販売・修理工場、工務店、電気工事店などの業種で再開している店舗があります。

村と商工会では、共同店舗の整備にも取り組んでいます。詳細は決まり次第お知らせします。出店ご希望の方は、左記までご連絡ください。

被災した中小事業所の事業再開や、新規事業への投資を補助する「福島県原子力被災事業者事業再開等支援補助金」の申請受け付けが継続されています。営業再開を考えている方は、村または村商工会にぜひご一報ください。また、連携をもって全村的な活性化が図れるよう、すでに再開した方もぜひお知らせください。

- 復興対策課商工労政係 ☎0244-42-1620
- 飯館村商工会 ☎0244-26-7957

平成2年開業の美容室「パーマはうす 髪化粧」を、4月から本格的に再開させた美容師の菅野真由美さん（草野）。「避難先で再開を考えた時期もありましたが、避難中も利用してくれたお得意様を信じる気持ちで再開しました。前のようにはいかなくとも、自分の生きがいでもあるし、もう一回がんばりたい」と。村内企業に勤務する人が、仕事帰りに利用することも。「もちろん新規のお客様も大歓迎です」。現在は不定休のため、事前の予約がおすすめです。

☎0244(42)0904
☎090(7525)7807



佐藤竹代さん（関根・松塚）の髪をカットし、ていねいに仕上げながら談笑する菅野さん。「孫は生まれた時からですよ。成人式の着付けでもお世話になりました」と佐藤さん

人とのつながりを大切に パーマはうす 髪化粧



いいたて村の道の駅までい館

「いいたて村の道の駅までい館」は、8月のグランドオープンに向けて、建設工事が進められています。この道の駅には、コンビニエンスストアが入る予定で、野菜や加工食品の直売コーナー、軽食コーナー、花きの展示販売スペースなども設けられます。道の駅としての機能に加えて、村内の買い物場所として利用されることも想定し、生活必需品の販売なども行います。



広報記者の取材メモから

「いらっしやい」 「またこれうれしいよ」

帰村や一時帰宅で村内の店舗を利用する人と、それぞれの店との間には、互いを思いやり気遣う「きずな」があり、それが再開や生活再建の原動力になっていると感じました。現在も、交流やにぎわいの創出につながればと、再開に向けて準備をしている店舗があります。道の駅

に出品しようと、農業をがんばる人もあります。避難中も村内企業を支えて通勤してきた人たちの存在も忘れることはできません。購買環境の課題を解決していくには、店舗・事業所と利用者が声を出し合い、何が必要かを皆で一緒に考えていくことが大切なのではないでしょうか。なりわいと暮らしを再生する道のりは、まだ始まったばかり。工夫をこらし、一歩一歩、着実に取り組んでいきましょう。